◎円借款の供与に関する日本国政府とバングラデシュ人民共和国政府との

(略称)バングラデシュとの円借款取極

10	0	0	7	C	_	4	2	2	1	日本					
10	9 計	8 借	7 借	6 H	5 生	4 生	3 借	2 借	1 借	本側書簡	目				
協議 ::	画の	款の	借款、	本国	産物	産物	款の	款契	借 款 T	簡 :	Н				
	進捗	適性	利子:	民の	の海	又は	対象	約の	Ⅰ及び借款Ⅱの供与		次				
	状況に	使用等	等の会	入国	上輸送	役務(締結な	借款						
:	関しま	寺 ::::	光税:	及び選	达及び	の調達		及び借	山の仕						
	る情	借款の適性使用等		在に	海上	::::		款の	与 …						
	報及			対する	保険			条件							
	び資料			る 便 宮			借款の対象								
	画の進捗状況に関する情報及び資料の提供		利子等の免税	日本国民の入国及び滞在に対する便宜供与	生産物の海上輸送及び海上保険	生産物又は役務の調達		借款契約の締結及び借款の条件							
	供…														
													平成	平成	平成
													五年	五年	五年
													十一月	1 1	1 1.
														九月	九月
九						:							三十日	<u></u>	
												(<u>外</u>	出	日 神	日班
												務省告	告示	効力発生	ダッカで
九	九	九	九〇	九〇	九〇	八九	八九	八八八	八七	八七	ページ	宗		生	で
_	_		0	0	0	九	九	八	七	七	ジ	(外務省告示第五九三号)			
												三号)			

バングラデシュとの円借款取極

の経

済開発努力を促進することを目的として供与される

バングラデシュ

人民

関して日本国政府の代表者とバングラデシュ人

民共和 日本国 共和国

国政

府

の代表者との間で最近到達した次の了解を確

認す

の借款に

和 国 政 府との間 (日本側 の交換公文

円借

款

の

供与に関

する日本国政府とバングラデシュ

文 書簡 を もって啓上い たします。 本使は、

訳

1 る光栄を有します。 (1) ングラデシュ人民共和国政府に供与されることになる。 業計画表に定める配分に応じ、 表」という。)に掲げる計画の実施のため、 〇円)の額までの円貨による借款(以下「借款Ⅰ」 「基金」という。)により、 百七十一億七千三百万円(一七、一七三、〇〇〇、 この書簡に附属する事業計画表 日本国の関係法令に従って、 海外経済協力基金(以下 (以下「事業計画 各計画につき事 とい 00

(2)うごの実 九百八十七年六月一日付けの ト火力発電所建設計 日本 国政 施 府 のため とバングラデシュ人民共和 の借 画 款 (以 下 への追加として、 「シレット 交換公文の II 1 国政 発電所計画」 五十九億四千三 にい 府 との う 間 シ の千 بح レ ッ

(Japanese Note)

Dhaka, September 1, 1993

of Bangladesh: development efforts of the People's Republic extended with a view to promoting the economic Bangladesh concerning Japanese loans to be of the Government of the People's Republic representatives of the Government of Japan and understanding recently reached between the I have the honour to confirm the following of

project as specified in the Project List. List") according to the allocation for each in the Project List attached hereto the relevant laws and regulations of Japan for referred to as "the Fund") in accordance with Economic Cooperation Fund (hereinafter seventy-three million yen (¥17,173,000,000) of seventeen billion one hundred and the implementation of the projects enumerated Republic of Bangladesh by the Overseas be extended to the Government of the People's 1. (1) A loan in Japanese yen up to the amount (hereinafter referred to as "the Project (hereinafter referred to as "the Loan I") will

referred to as "the Sylhet Power Plant Project"), mentioned in paragraph 1 of of the Exchange of Notes dated June 1, Power Plant Project, Sylhet (hereinafter implementation of the 90MW Combined Cycle (2) In addition to the loan for the H

2

る。 て、 画 による借款 百 万円 の 実施の バングラデシュ人民共和国政府に供与されることに (五、 ため、 (以下「借款Ⅱ」という。)がシレット発電 九四三、〇〇〇、〇〇〇円)の額までの 基金により、 日本国 の関係法令に従 所 円貨 な つ 計

(1)る。 て か 基 規制され んずく次の原 金との間で締結される借款契約に基づいて使用に供され 借款I及び借 借款Ⅰ及び借款Ⅱの条件及び使用に る。 則を含むことになる前記の借款契約によっ 款II は、 バングラデシュ人民共和国 関する手続 は、 政 府 な ح

- (a) 償 週期 間 は、 + 年 の 据置期間の後二十年とする。
- (b) 利子率 は、 年 ーパーセントとする。
- (c) は、 四年とする ト発電所計 いては、 から五年と の2に掲げる計画 支 出 関係借 期 関係借款契約の 間 画 款契約 は、 に ついては、 事業計画 事 については、 の発効の日から六年とし、 業計 画 発効の日から三年とし、 表の3及び4に掲げる計画 表の1に 関係借款契約の発効の日 関係借款契約 掲げる計 画に 事業計 の発効 シ つ い か に の 画 5 ッ つ 日 表 て
- (2)計 画 ⑴にいう借款契約の各々は、 の実行可能性 (環境に対する配慮を含む。)を確認し 基 金が当該借款契約に係 た

will be extended to the Government of the the Sylhet Power Plant Project. regulations of Japan for the implementation of accordance with the relevant laws and People's Republic of Bangladesh by the Fund amount of five billion nine hundred and Bangladesh, a loan in Japanese yen up to Government of the People's Republic of between the Government of Japan and the (hereinafter referred to as "the Loan II") forty-three million yen (¥5,943,000,000) the in.

- People's Republic of Bangladesh and the Fund. available by the loan agreements to be following principles: agreements which will contain, utilization will be governed by the said loan Loan II as well as the procedures for their The terms and conditions of the Loan I and the concluded between the Government of 2. (1) The Loan I and the Loan II will inter alia, the be made
- of ten (10) years; twenty (20) years after the grace period (a) The repayment period will
- per ਉ cent per annum; and The rate of interest will be one
- of the Project List, four (4) years with of the Project List, three (3) years with with regard to the project mentioned in 2 from the date of coming into force of the regard to the Sylhet Power Plant Project regard to the projects mentioned in 3 and in 1 of the Project List, five (5) years years with regard to the project mentioned relevant loan agreement (c) The disbursement period will be six (6) 4
- in sub-paragraph (1) above will be after the Fund is satisfied of the (2) Each of the loan agreements concluded mentioned

る

3

- 延長することができる。③ ①⑥にいう支出期間は、両政府の関係当局の同意を得て
- (1) れ る生産物又はそれ 当該購入は う支払で、 で既に締結さ 適格国の供 る。 の実施に必要な生産物又は役務の購入の て行われ 借款I及び借款Ⅱ る 給 事業計画表に 者、 調 Ł れ の 達適格国 た らの を対象として使用 か又は締結されること 請 は、 負業者又は 国 から供給される役務 において、 掲げる計画 バングラデシュの実施機関 コン それらの国 に供 及び サル され の シ 夕 あ た レ ントに る。 について行 め る契約に基づ ッ 一で生産され に ٢ 発電 対し 両 ただ 者 から し、 の間 所計 て行 調 達 わ
- (2)意され (1) に る。 ٧١ う 調 達 適 格 国 の 範 进 は、 両 政 府 の 関 係当局 間 で 合
- (3)げ 通貨の需 る計画及 借款I及び借 要に び シレ 充てるために使用することが 款 ット II の — 発電所計 部は、 事 画 の 業計画表 実施 の ための の3及び4 できる。 適格 な現 に 掲
- 4 入札の手続を 役務 確 適用できない 保する。 バングラデ が基 金の か又は 調達 な シ ュ人民共和国政府は、 かんずく定める。)に従って調達されることを のためのガイ 適当でない場合を除くほ ドライン 3 (国 (1) に か従うべ 際入札の手続 い う生 産 き国際 物 又は から

feasibility, including environmental consideration, of the project to which such loan agreement relates.

- (3) The disbursement period mentioned in sub-paragraph (1) (c) above may be extended with the consent of the authorities concerned of the two Governments.
- and/or services supplied from those countries source such purchases are made in such eligible projects enumerated in the Project List and the Sylhet Power Plant Project, provided that required purchases of products and/or services to been or may be entered into between them source countries under such contracts as have contractors and/or consultants of eligible Bangladesh executing agencies to suppliers, available to cover payments to be made 3. (1) The Loan I and the Loan II will countries for products produced in for the implementation of the be be for
- (2) The scope of eligible source countries mentioned in sub-paragraph (1) above will be agreed upon between the authorities concerned of the two Governments.
- (3) A part of the Loan I and the Loan II may be used to cover eligible local currency requirements for the implementation of the projects mentioned in 3 and 4 of the Project List and the Sylhet Power Plant Project.
- 4. The Government of the People's Republic of Bangladesh will ensure that products and/or services mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 3 are procured in accordance with the guidelines for procurement of the Fund, which set forth, inter alia, the procedures of international tendering to be followed except where such procedures are inapplicable or inappropriate.

- 妨 玉 づ の ٧١ げることの バ 海運 て購 ング 八され ラデ 会社及び海上保険会社の間の公正か あ シ るい る生産 ュ 人民 か なる 物 共 和 の 制限も課さない。 海上輸送及び海上保険 玉 政 府 は、 借款 I 及び つ 自 に 借 由 な 関 款 し 競争を ΙΙ に 基 両
- 6 国 作 ユ における滞 業の遂行 人民共和 3 (1)に い のた う生 国 に 在 めバングラデシュ人民共和国 お 産 に必要な便宜を与えられる。 W 物又は役 てそ の役務が必要とさ 務 の供 給に 関 連 ħ してバングラデシ る日 ^ の 入国 本国 一及び 民は 同
- 7 バ ングラデシュ人民共和国政府は、 次のものを免除 する。

子借 等 の 免 利

税

- (a) る利子に対して又はそれ 和国 基 金 にお に つ い て、 て課さ 借 款I れ るすべての 及び らに関連してバングラデシュ 借 款 II 財政課 並び にそ 徴金又は租 れ 5 か ら生ず 人民
- (b) 又は ラデシュ る生産 本国の 供 租税 給 者、 物 会社に 人民共和国 又は役務 請 つい 負業者又は の供給 て、 一にお 借 ŀ١ 款I及 コンサル から取得する所得に関 て課され び借款Ⅱ タント るすべて に として活 基 の財 づ U い 動す 政 てバング て行 課徴 る わ れ В 金
- (c) 関 について、 訓 0) 回 関 の 負業者又はコン 実施に 税及び てバン 事業計 関 グラデシュ人民共和国 必要な自己の資材及び設備 連 の 財政 画表 サル 課 に掲げる計 タント 徴 とし 一面及び て活 におい 動 の ずる て課され 輸入及び シレッ 日 ト 本 再輸 発電 るすべ 国 の 出 所 会

- and marine insurance companies of the two fair and free competition between the shipping from imposing any restrictions that may hinder People's Republic of Bangladesh will refrain I and the Loan II, the Government of the insurance of products purchased under the 5. With regard to the countries. shipping and marine Loan
- and stay therein for the performance of their entry into the People's Republic of Bangladesh such facilities as may be necessary for their products and/or services mentioned in subparagraph (1) of paragraph 3 will be accorded Bangladesh in connection with the supply of required in the People's Republic of 6. Japanese nationals whose services may
- Bangladesh will exempt: The Government of the People's Republic 0f
- accruing therefrom; Bangladesh on and/or in connection with the Loan I and the Loan II as well as interest taxes imposed in the People's Republic of (a) the Fund from all fiscal levies or
- provided under the Loan I and the Loan II; supply of products and/or services to be suppliers, contractors and/or consultants respect to the income accruing from the the People's Republic of Bangladesh with from all fiscal levies or taxes imposed in (b) Japanese companies operating as
- duties and related fiscal charges imposed contractors and/or consultants from all their own materials and equipment needed for the implementation of the projects respect to the import and re-export of in the People's Republic of Bangladesh with (c) Japanese companies operating as

- (d) 業者又は に従事する 得する個 て課され 事業計 コンサ 画 るすべての 日本国民である被用者について、 表 人 所得に対 に掲げる計画及びシレット発電所計 ル タントとして活動する日本国 財 してバングラデシュ人民共和国 政課徴 金又は租 税 供 給 の会社 者、 画 の に か 実 請 施 お 5 負
- 8 めに必要な措置をとる。 バングラデシュ人民共和国政府は、 次のことを確保す る た
- (a) は役務を購入するために使用されること。 借款Ⅰ及び借款Ⅱが適正にかつ専ら3⑴ に い う生 産 物又
- (b) 用されること。 に定める目的 借 款I及び借款Ⅱ の ために適正にかつ効果的に維持され に基づい て建設される施設がこの了解 及び 使
- 9 る。 発電所 府及び基 バングラデシュ人民共和国政府は、 計画 一金に対し、 の実施 の進捗状況に関する情報及び資料を提 事業計画表に掲げる計画及び 要請に応じ、 シ 日 レ 本国 供 ッ ۲ す 政
- 10 の あるい 両 政府は、 かなる事項につい 前記 の了解から又はそれ ても相互に協議する に関連して生ずること

協

議

に代 本 使は、 わって 確認 貴官が さ 前記 れ れ ば の了解 幸 い であ をバングラデシュ りま 人民共和国]政府

> Sylhet Power Plant Project; and enumerated in the Project List and

- suppliers, contractors and/or consultants. from Japanese companies operating as Bangladesh on their personal income derived taxes imposed in the People's Republic of in the Project List and the Sylhet Power implementation of the projects enumerated (d) Japanese employees engaged Project from all fiscal levies or
- 8. The Government of ensure that: Bangladesh will take necessary measures to the People's Republic of
- sub-paragraph (1) products and/or services mentioned in properly and exclusively for purchases (a) the Loan I and the Loan II be used of paragraph 3; and 0f
- used properly and effectively for the Loan I and the Loan II be maintained and purposes prescribed in this understanding. (b) the facilities constructed under the
- Power Plant Project. enumerated in the Project List and the Sylhet of the implementation of the projects information and data concerning the progress Government of Japan and the Fund with 9. The Government of the People's Republic Bangladesh will, upon request, furnish the
- understanding. other in respect of any matter that may arise 10. The two Governments will consult with each from or in connection with the foregoing
- Government of the foregoing should be grateful if you would confirm the People's Republic of understanding on behalf of the

って敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向か

千九百九十三年九月一日にダッカで

日本国特命全権大使 竹中繁雄バングラデシュ人民共和国駐在

大蔵省経済関係局次官補 サダット・フセイン閣下バングラデシュ人民共和国

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my high consideration.

(Signed) Shigeo Takenaka
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of Bangladesh

Dr. Saadat Husain
Additional Secretary
Economic Relations Division
Ministry of Finance
of the People's Republic of Bangladesh

						計画
	4	3	2	1		
バングラデシュとの円借款取極	(調査・設計等のための役務)ダッカ港開発計画	(調査・設計等のための役務)チッタゴン空港整備計画	発電船改修計画	ハリプール発電所修復・拡張計画		事業計画表
	一億七千九百万円	三億三千三百万円	十五億六千百万円	百五十一億円	(限 度 額)	
九三	 Dhaka Port Development Project (Engineering Services) 	 Chittagong Airport Development Project (Engineering Services) 	Barge-Mounted Power Plant Rehabilitation Project	<pre>l. Haripur Power Plant Rehabilitation and Expansion Project</pre>	(Maximu in mi]	Project List
	179	3 3 3	1,561	15,100	(Maximum amount in million yen)	

(バングラデシュ側書簡

(訳文)

の 書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次

(日本側書簡)

ュ 人民共和国政府に代わって確認する光栄を有します。 本官は、更に、 閣下の書簡に述べられた了解をバングラデシ

つ て敬意を表します。 本官は、 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向か

千九百九十三年九月一日にダッカで

バングラデシュ人民共和国

大蔵省経済関係局次官補 サダット・フセイン

バングラデシュ人民共和国駐在 日本国特命全権大使 竹中繁雄閣下

(Bangladesh Note)

Dhaka, September 1, 1993

Excellency,

date, which reads as follows: receipt of Your Excellency's Note of today's I have the honour to acknowledge the

"(Japanese Note)"

Republic of Bangladesh the understanding set forth in Your Excellency's Note. behalf of the Government of the People's I have further the honour to confirm on

my highest considerationl renew to Your Excellency the assurance of I avail myself of this opportunity to

0 f the People's Republic of Bangladesh (Signed) Saadat Husain Economic Relations Division Additional Secretary Ministry of Finance

and Pleniptentiary of Japan to the People's Republic of Bangladesh Mr. Shigeo Takenaka Ambassador Extraordinary His Excellency